

ブリーフィングを行います。
 日時：令和8年3月25日（水）11時30分～
 場所：県庁8階 会見室
 ※この資料をご持参ください。
 ※ブリーフィングまでの間、報道規制を行うものではありません。

令和8年3月23日

中小企業技術振興課
 直通：092-643-3433
 内線：3727、3725
 担当：池田、石川



県庁 DX を推進する独自開発デバイスの出退勤登録システム 4月から県立高校へ導入！

令和8年4月から県立学校を含む福岡県教育庁132部署に二次元コードを用いて出退勤時刻を管理するシステムを170台導入します。これにより、教育庁職員約1,200人の労務管理の効率化につながり、県庁DXの推進に大きく寄与します。

適切な労務管理が実現できることなどから、県内外の自治体から引き合いが寄せられており、当システムが福岡県から全国へ広がろうとしています。

1 出退勤登録システムについて



- ・職員毎に発行した固有の二次元コードによる出退勤の打刻
- ・携帯電話通信網（SORACOM）により、設置後、すぐに利用可能
- ・県職員・教育庁職員計約8,900人の適切な勤怠管理の実現
- ・労務管理の効率化につながり、県庁DXを推進

2 開発から運用、展開までの経緯

県庁DXの
推進

| R5 | R6～R7 | R8.4～ |
|---|--|---|
| <p>iPad</p> <p>・人事課と株式会社Fusicが共同開発し、県庁に導入</p> | <p>独自開発デバイス</p> <p>・新たに参画した機械電子研究所が独自デバイスの県庁出先機関配備分を製作し、県庁出先機関にて運用</p> | <p>・教育庁132部署（県立学校、図書館、美術館等の出先機関を含む）に独自開発デバイスを170台新規導入</p> <p>・県職員約8,900人（教育庁の1,200人を含む）の労務管理を実施</p> |

★ 報道機関の皆さまへ

出退勤登録システムに関する取材希望がありましたら、下記担当までお問い合わせください。
 機械電子研究所 担当：田口、西村（TEL：093-691-0260 Mail:iot@fitc.pref.fukuoka.jp）
 株式会社Fusic 広報担当（TEL：092-737-2616 Mail:pr@fusic.co.jp）